

UJIあさぎりフェスティバル2016 イベント案内

大人から子どもまで楽しめるたくさんのイベントが
皆さんをお待ちしています！

●12月3日(土)
オープニング！よさこいおどり、大正琴演奏、フォークソング・なつメロ、みんなの認知症予防ゲーム、宇治名所めぐりスゴロク、手作りブレスレット、ミニミニチョークアート、身体ゆるめ体操、カラーカウンセリング、顔のリフトUP、バルーンアート、Let's手もみセッション、ゴム銃作り、こどもの手形を残しましょう、バザー、喫茶・軽食コーナー、パネル展示

●12月4日(日)
メイン企画「ハーモニカ演奏とママさんブラスUjiコンサート」、木管楽器で聴くアニソン・ポップス・時代劇曲、展示パネル説明、科学講座・ものづくり(クリップクレーンほか)、リラックソヨガ、よさこい演舞、手作り小物販売、ぼんぼりヘアゴム作り、キラキラボディアートシール作り、人形作り、幼児向け人形劇&サンタさん登場、バザー、喫茶・軽食コーナー、パネル展示

3 階情報ライブラリーおすすめ図書

●図書貸出しはお一人3冊2週間までです。貸出カードをおつくりします。

子育てがプラスを生む 「逆転」仕事術

■小室淑恵 「日本人の働き方を変える！」という課題に挑み続ける著者が、ワーキングマザーとキャリア予備軍のために書き下ろした一冊。妊娠・出産から仕事復帰まで、900社以上のコンサルティングから生まれた実践的ノウハウでこれまでの常識をくつがえす。

紫式部の欲望

■酒井順子 日本で最も古く最も有名な恋愛長編小説『源氏物語』は、作者である紫式部が秘めた「欲望」を吐き出すために書いた物語だった？まったく新しい『源氏物語』解説で古典がぐっと身近になる、笑いとうなずきに満ちたエッセイ集。

「全身〇活」時代

■大内裕和+竹信三恵子 「就活」「婚活」「保活」—この三重苦がいつまでも若者の生活を苦しめているのか。ブラック化する社会のなかであたらしい生活を「つくる」ために、日本型雇用の幻想と世代間断層を斬り、徹底討議。

★ おすすめBOOKS

宇治市男女共同参画支援センターご案内

宇治市男女共同参画支援センターは、男女共同参画に関する施策の実施や、市民の皆さんによる男女共同参画の推進に関する取り組みを支援する施設です。詳しくはセンターまで。

●印刷室(1階)を利用する

●無料相談を利用する

●活動スペース・情報ライブラリー(3階)を利用する

女性のための相談・男性のための電話相談
ここからチャレンジ相談

●会議室(4階)を利用する

●女性問題アドバイザー派遣を利用する

編集・発行 宇治市男女共同参画支援センター

〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 JR宇治駅前 ゆめりあうじ内

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378 E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

宇治市男女共同参画支援センター 情報誌

リズム

RHYTHM

2016年11月

Vol.34

事業所でご活用ください♪

●情報誌「リズム」の送付

男女共同参画支援センター情報誌「リズム」を希望する事業所に送付します。「リズム」は宇治市ホームページからもダウンロードできますのでご活用ください。

お問い合わせは 宇治市男女共同参画支援センター

TEL: 0774-39-9377 FAX: 0774-39-9378

E-mail: danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp

ちはや姫がイベントを盛り上げるためやってきます。いつ会えるかは楽しみに！



UJIあさぎりフェスティバル2016

輝け命!いきいき はつらつ つながる出逢い
～仕事・家庭・地域・生きること 育ちあうことの大切さ～

開催します!

市民の皆さんの楽しい企画を通じて、男女がともに生き生きと暮らせるまちづくりを考えるイベント、UJIあさぎりフェスティバル。子どもから大人まで楽しめる企画でいっぱい2日間です。

▼とき 平成28年 12月3日(土) 10時～15時半
4日(日) 10時～15時

▼ところ 男女共同参画支援センター (ゆめりあうじ)

メイン企画 | 4日(日) 13時～15時

男女共同参画支援センター 会議室1

大人も子どもと一緒にコンサートで楽しいひとときを過ごしませんか!

■「ハーモニカの紹介と演奏」 村田潤さん
めずらしいハーモニカの演奏をお楽しみください。

■「ママさんブラスUjiコンサート」 ママさんブラスUjiのみなさん
ママさんたちの演奏&トークをお楽しみください。

あなたの「メッセージ」で花を咲かせませんか!

「メッセージ」が書かれた紙の花びらを5枚集めて花のオブジェを作り、フェスティバル当日「ゆめりあうじ」に飾ります。花びらは、センターで事前に配布するほか、当日会場でも配布します。夢や感謝の気持ちなど、あなたの「思い」を書いてください。(他人を誹謗・中傷するものやプライバシーを侵害するもの、公序良俗に反するものは不可) たくさんの「メッセージ」をお待ちしています。

※このほかにも、たくさんのイベントを予定しています。詳しくは4ページをご覧ください。

女性のエンパワーメント支援講座

コーチングを使って、 あなたらしい働き方・キャリアを手に入れよう！

参加者同士の話し合いやコーチングの手法を使って、自分自身を知り、あなたの描くキャリアや、なりたい自分を見つめ直し、あなたらしい働き方やキャリアを手に入れませんか。
仕事に役立つすぐに使えるコミュニケーションスキルも学べる講座です。

- と き：①1月21日(土) さまざまな角度から自分自身を知りましょう
～自分を知ること目指す方向が見えてくる～
- ②1月28日(土) あなたが描くキャリア・なりたい自分を具体的に描きましょう
～あなたはどのような生き方をしたいですか～
- ③2月4日(土) あなたが描く姿を実現していこう！
～コミュニケーションスキルを上げて動き出そう～

計3回講座 午後1時半～3時半

- ところ：宇治市男女共同参画支援センター 会議室1
- 定員：今働いている、転職を考えている、またこれから働きたいと思っている女性 20名
- 講師：畠中 直美さん (WLBC 関西登録 キャリアコンサルタント)
- 参加費：無料
- 保育：0歳6カ月～小学3年生 (要予約・多数の場合は抽選になります)
- 締切：1月13日(金) 申込については12月15日号の市政だよりをご覧ください。

男女共同参画基礎講座

紫式部のまなざし、紫式部へのまなざし

…『源氏物語』作者の日記から…

宇治にゆかりのある『源氏物語』の作者であり、その名を冠した文学賞も実施されている紫式部にスポットをあてた講座です。『紫式部日記』の内容をひも解き、約千年前の日本において世界でも類を見ない隆盛を極めた女性文学の生まれた背景である、仕事を持ちつつ文筆活動で自己を表現する女性たち、中でもその代表的存在である紫式部の魅力に迫ります。

- と き：1月29日(日) 午後1時半～3時半
- ところ：宇治市男女共同参画支援センター 会議室1
- 定員：50名
- 講師：安藤 徹さん (龍谷大学文学部日本語日本文学 教授)
- 参加費：無料
- 保育：0歳6カ月～小学3年生 (要予約)
- 締切：1月19日(木) 保育申込の締切も同日
- 申込：下記の申込方法をご覧ください

申込方法⇒①セミナー名②氏名(ふりがな)③住所④連絡先(電話番号・メールアドレスなど)
⑤保育希望の場合はお子さんの名前(ふりがな)と年齢、を電話・郵送・FAX・Eメールまたは
直接、男女共同参画支援センター(〒611-0021 宇治市宇治里尻5-9 ゆめりあうじ内
TEL 0774-39-9377 FAX 39-9378 Eメール danjokyoudou@city.uji.kyoto.jp)へ



オレンジリボン・パープルリボン キャンペーン



宇治市では、子どもへの虐待と女性に対する暴力の根絶に向けて、それぞれの活動のシンボルマークを一本化し、オレンジリボン・パープルリボンキャンペーンを実施します。

啓発展示

図書展示：子どもへの虐待と女性に対する暴力の根絶に関連する図書等を展示します。

●11月1日(火)～30日(水)
男女共同参画支援センター3階 活動スペース

パネル展示：子どもへの虐待と女性に対する暴力の根絶に関連するパネルを展示します。

●11月1日(火)～30日(水)
市役所1階 市民交流ロビー

●11月3日(木)～16日(水)
男女共同参画支援センター1階「ギャラリー ステップワン」

児童虐待防止セミナー

「児童虐待未然防止につながる親の理解と支援」

と き：11月24日(木) 午後2時半～4時
ところ：生涯学習センター 第1ホール
定員：150人
講師：笠原麻里さん(児童精神科医師)
申込：不要(当日会場にお越しください)
問合せ先：こども福祉課・地域子育て支援基幹センター
TEL 0774-39-9109

街頭啓発

子どもへの虐待や女性に対する暴力の根絶に向けて、市民の皆様にご理解ご協力いただけるよう、街頭啓発を行います。

●11月11日(金)
午後1時半～2時半 コーナン JR 宇治駅北店

●11月15日(火)
午後5時～6時 JR 宇治駅改札前

●11月23日(水祝)
正午～午後1時 ひゅうまんフェスタうじ会場
(産業会館・生涯学習センター)

DV防止セミナー

「DVと子ども～DV被害者支援の現場から～」

と き：11月22日(火) 午前10時～正午
ところ：男女共同参画支援センター 会議室1
定員：50人
講師：竹之下雅代さん(フェミニストカウンセラー)
問合せ先：男女共同参画支援センター
TEL 0774-39-9377

インターンシップ生の紹介

男女共同参画支援センターでは毎年、大学生の将来の進路決定への協力の1つとしてインターンシップ生を受け入れています。今回は8月に、センターでインターンシップ研修を行った、京都文教大学臨床心理学部2回生の村林大樹さんにお話を伺いました。



お手伝いに行った「ひゅうまんシネマフェスタ」での一コマ。右側が村林さん

私が宇治市役所でのインターンシップに参加した理由は、将来公務員を目指しているため「実際の公務とはどのようなものか」を学びたいと考えたからです。またその中でも、男女共同参画課を希望したのは「男性のための相談」という取り組みに関心を抱いたからです。私は、男女共同参画とは女性を支援するためのものだと考えていたのですが、男性に対しても『男性であるから強くないといけない』といった固定的性別役割分担意識を解消し、性別に関わらず生き生きと暮らすことができる社会を目指しているところに興味を持ちました。

インターンシップを受ける以前は「公務とは決められた行動を行うもの」という印象を持っていました。しかし、男女共同参画課では市民の皆様との直接の関わりが深く、その場に合った柔軟な対応が必要になる場面が多くありました。この経験から、公務員には実務能力だけでなくコミュニケーション力や臨機応変な対応力が必要であることを学びました。